



か河か

平成8年 9月15日号

No.597

春日市役所 〒816 春日市厚町3丁目1番地の5 TEL(584)1111

発行・編集 春日市役所地域課

子どもたちが虫を追い払う 岡本のどんかん祭り

8月7日、岡本の熊野神社境内で地区の子どもたちなど約130人が参加して、どんかん祭りが行われました。この祭りは、農作物の豊作などを願い、太鼓や鐘をたいて練り歩き、田んぼから虫を追い払った行事からきているといわれています。

祭り当日の朝、子どもたちは公民館に集まり、「どんかん祭り」の由来の紙芝居を作成。みんなで祭りのことを勉強したあと、そろいの法被で出発。

2本の幡を先頭に、リヤカーに乗せた太鼓や鐘を「どんかんどんかんどんかん」と打ち鳴らしながら町内を約1時間かけて回りました。

参加した川久保君と大高君は「暑いけど楽しかった」「太鼓と鐘の音を合わせるのが難しかった」と、こ褒美のジュースとお菓子を手に話してくれました。



笑顔あふれる デイサービス

まず訪れたのは、「いきいきプラザ」。ほぼ市の中央に位置し、保健と福祉の拠点施設として2年前にオープンしました。グリーン屋根が特徴です。

昨年、皇太子ご夫妻がここを訪ねられました。ご夫妻がここを訪ねられたことは有名ですよ。玄関を入ってすぐ左側にデイサービスセンターがあります。このセンターでは、65歳以上の体が弱く何らかの介護を必要とする高齢者などに入浴、食事それに生活指導などのサービスを行っています。

お年寄りがいきいきとされていることがとても印象的。

「皆で集まりお話しすることが楽しい。ずいっと来たい」
（女性80歳）と好評です。

私も高齢者に混って「風船バレーボール」にトライ。笑顔がこぼれるひとときをすごしました。

センターを支えるボランティアの鶴田さんは、「とても楽しく、勉強になります」とのこと。利用者としてスタッフとの信頼に基づき運営されているようです。

皆さんの笑顔に送られて次の目的地「ナギの木苑」に向かう。

デイサービスセンター
☎(別) 1135

市民のオアシス… 「ナギの木苑」

老人福祉センター「ナギの木苑」は、高齢者の健康増進を図る目的で昭和56年に建設されました。福岡市南部工場（グリーンパーク南）の隣に位置する静かな木立の中にあります。

交通の便はやや不便ですが、バスで送迎しているので、皆さんに喜ばれているとのこと。

ナギの木苑では、入浴、宴会、囲碁、将棋、健康相談、血圧測定、ヘルストロン、カラオケ、ゲートボールなどが利用できます。

また、料金が60歳以上の市民は無料、それ以外の市民は100円という低料金がうれしいですね。

利用者の評判も良好です。苑の良さは、「毎日利用しています。入浴、ヘルストロン、それにダンスを楽しんでいます」（吉岡さん）との声に代表されるようです。

スタッフは、どう見ているのか。苑を支える一人で見守る平さんは、「お年寄りから、人生や生き方を学ぶことが反対に多いですよ」とはほえむ。福祉を利用者と共に支えているという自信がみなぎっているようでした。

ナギの木苑
☎(別) 0513

福祉給食… 日本一の自信

春日に日本一の給食サービスがあるという噂が、取材開始。訪れたところは、昇野にある「社会福祉協議会」。

4階建てのレンガ色の建物。1階奥に厨房があり、配食先の名前や配達ルートを書いたシートが壁に掲げられていました。

日本一の理由を聞くと「昭和50年に日本で最初に配食サービスを開始し、昼、夜の1日2回、1日の休みもなく実施されていること」（松尾課長）と日本一の自信に満ちた話しぶりでした。

年間約136,000食を一人暮らしなどのお年寄り世帯に配達している「弁当を配達すると、ご苦労さん。ありがとう」とお年寄りから感謝されることが生きがいになっていきます」と、勤続2年の白水さん。

自宅での食事だけではなく、利用者が集まるための食事を公園などで行い、仲間づくりになっているようです。

一食350円という低価格でおいしい弁当と、スタッフのはつらつとした笑顔のサービスをあなたもいかがですか？

社会福祉協議会
☎(別) 7225
問い合わせ先 市高齢障害課



見城美枝子の 高齢者福祉

探訪

こんにちは！見城美枝子です。

9月15日から老人保健福祉週間が始まります。そこで、春日の高齢者福祉の現状を探るといふことで、福祉施設で働く人や高齢者の姿を追ってみました。

見城美枝子プロフィール

早稲田大学卒業後、TBSに入社、アナウンサーとなる。昭和48年からフリーとなり、司会、ナレーター、TVキャスターなどと幅広く活躍。

文筆面においても、懐かしさとユーモアに富んだ書風は、女性の感性が随分ツエッセイとして注目されている。

政府機関の審議委員なども多数務め、多岐な活動を行っている中、平成7年4月からふれあい文化センター館長に就任。

館長就任以後、市民に愛されるセンターとなるよう館長講演会や一日図書館長など、積極的な活動を続けている。

ホームヘルパー
在宅福祉のキーパーソン

これからの超高齢社会を考えるとホームヘルパーさんがキーパーソンになると思われます。そこで社会福祉協議会内にある事業第一課を訪れてみました。

高齢化に伴いヘルパーさんのニーズは、着実に増えています。現在、25人のヘルパーさんが高齢者の世帯をフルに巡回しています。が、それでも1日に2件が限度とのこと。

家事や身体の介護など大変な重労働です。悩みや不安も多いようです。「痴ほう性のお年寄りからどろぼう扱いにされたり、庭の草

取りを頼まれたりされる」(勤務14年の白水さん)。

ヘルパーをお手伝いさんと誤解されている人が多いとのこと。しかし、その反面、喜びも多い。「世をすねた人がヘルパーの訪問で生きがいを持たれ、私たちの訪問を心待ちにされたことがある。このときほど、喜びを感じることはありません」(白水さん)

喜びよりも苦しみの方が多いヘルパーの仕事。それでも自分を待たせてくれる人がいるという思いがヘルパーさんを支え、生きがいになっているという印象を強く感じました。

「一人でも多くの方がヘルパー

の仕事を理解し、この仕事に参加して欲しい」(白水さん)との言葉が耳から離れませんでした。ヘルパーの派遣依頼は市高齢障害課へ。

ボランティアセンター
趣味を生かしてボランティア

いきいきプラザの3階に「かすがボランティアセンター」があります。

ここでは、ボランティアに関する情報の提供、研修、ニーズの把握、相談などを3人のスタッフがやっている。

相談では、「ボランティアをしたいが、何をすればよいか分からない」という相談が最も多い(緒方さん)そうです。

「ボランティアでできることは、身の周りにたくさんあります。例えば、お年寄りの話し相手になったり、生け花などの趣味を生かしたボランティアなどたくさんあります。ぜひ相談してください」(大山さん)。

現在のところ、281人がボランティアとして登録されていますが、まだまだ不足とのこと。

スタッフの熱意が伝わります。身近にできることからボランティアを始め、共に生きて行くという視点があれば、ボランティアは誰にでもできるのでは、とボランティアセンター

☎(別) 1136

KOSFUJ



春日の福祉制度、それを支える人々の話を紹介してきましたが、これはほんの一部です。このほかにもいろいろなサービスがあります。

サービスを生かすには、利用者とサービス提供者との信頼関係が必要で、まだまだ、サービスを提供する人、協力していただける人が不足しています。

ぜひ皆さんも高齢者の福祉を考え、自分で出来ることはやってみることが必要な時代になったのではないのでしょうか。

ご利用ください福祉制度あれこれ

1

日常生活用具の給付、貸与

65歳以上の寝たきりの人に次の生活用具を給付または、貸し付けをおこないます。

- 特殊ベッド
- マット
- エアーマット
- 腰掛便座
- 体位変換器
- 自動消火器
- 火災報知器
- 電磁調理器
- 歩行支援用具（手すり、スロープ、歩行器）
- 入浴介助具
- 車いす など



2

福祉電話の貸与

低所得者で、一人暮らしの高齢者や障害者の緊急連絡手段として電話を貸与し、基本料金を助成します。

3

緊急通報装置の貸与

低所得者で、一人暮らしの高齢者や障害者の緊急連絡手段として緊急通報装置を貸与します。この装置は、自動的に消防署へ通報するシステムです。

4

住宅改造費の助成

歩行に支障のある高齢者や障害者が、生活しやすいように、手すりの設置、段差の解消工事など住宅を改造される場合は、50万円を限度に助成します。



5

寝たきり老人への介護手当の支給

寝たきりや面ほりの状態が3か月以上続いている65歳以上の高齢者を、自宅で常時介護されている人に介護手当を支給します。

お知らせ

春日市役所
☎(584)1111

市の人口



99,626人

男



49,378人

女



50,248人

世帯数



36,817世帯
(8月15日現在)

募集

参加チーム募集

筑紫地区少年少女綱引き大会

日時 10月27日(日)

会場 大野城市総合体育館
(大野城市乙金618)

12 ☎001002

競技種目

▽小学生3・4年生 男子

▽小学生3・4年生 女子

▽小学生5・6年生 男子

▽小学生5・6年生 女子

競技規則 日本綱引連盟19

95競技規則

競技方法 予選リーグ・決勝

トーナメント方式

参加資格 筑紫地区在学の小

学生3・6年生

チーム構成 1チーム選手10

人(8人+補充2人)

と責任者(20歳以上)

講座

10月開講

筑紫地区女性大学

筑紫地区女性大学では受講生を募集しています。

対象者 市民および市内の事業所に勤務する人(男性も可)で、原則として全講座に参加できる人

定員 30人(定員多数の場合)

受講料 無料

申込方法 9月30日までに社

会教育課へ電話または直接申し込む

申込・問い合わせ先 社会教

育課

4121

8338

申込方法など詳しいことは、問い合わせください。

し青年会議所

申込・問い合わせ先 助つく

筑紫地区女性大学日程表

回	日	時	会場	内容
1	10月11日(金)	10:00~12:30	春日市ふれあい文化センター・サンホール	開講式 講演「いつも若く美しくー新しい地球市民の旗とちー」 講師 吉成幸雄氏(合成レジャーエーション教育研究所長)
2	11月18日(月)	10:00~12:00	筑紫野市中央公民館	講演「女性が輝くためにー家庭と地域ー」 講師 田中弘氏(筑紫野市健康課長)
3	12月9日(月)	10:00~12:00	大野城市まどかびあ・多目的ホール	講演「元気で長生きするための栄養学」 講師 高良治江氏(香蘭女子短期大学教授)
4	1月22日(水)	10:00~12:00	大宰府市中央公民館	講演「自分の中の『やまんば』をみつめなおす」 講師 熊田幸彦氏(児童文学作家)
5	2月5日(水)	10:00~12:30	那珂川町・ミリカローアン那珂川	講演「老人介護は誰がするー誰に介護してもらいたいー」 講師 橋本孝子氏(介護事業主任ホームヘルパー) 閉講式

福岡都市圏15大学 連続公開講座

福岡都市圏15大学連続公開講座実行委員会では、第8回

期日 11月7日(木)・10日(日)
会場 アクロス福岡(福岡市中央区天神)、西南学院大学(福岡市早良区西新)

全国生涯学習フェスティバル(まなびピア福岡'96)が福岡県で開催されるのを機に、福岡都市圏の15の大学が一堂に会し、各大学の持ち味を生かした連続公開講座を実施します。

対象 一般(特に制限なし)
講座数 全10講座
申込期限 10月4日
※ 講座内容、受講料、申込方法など詳しい内容は、福岡都市圏15大学連続公開講座実行委員会事務局(〒810福岡市中央区天神1-18-1福岡市教育委員会生涯学習推進室内 ☎71-4653)に問い合わせください。

市民図書館

おとなのための古典文学入門講座



日程 10月1日、11月19日
(毎週火曜日 全7回)
時間 午後6時30分~8時
内容 午後6時30分~8時

▽第1回 10月1日 「平家物語」の概要

▽第2回 10月8日 平家の興隆

▽第3回 10月15日 謀反の

発覚①

▽第4回 10月22日 謀反の

発覚②

▽第5回 10月29日 木曾義仲の都入り

▽第6回 11月12日 源頼朝の平家追討

▽第7回 11月19日 平家一門の最後

場所 ふれあい文化センター 3階 研修室

定員 30人(先着順)

受講料 無料

教室

一般受講生募集

「演劇のけいこって、どんなふうにするのかな？」
「日ごろ疑問に思っていることを楽しく学習してみませんか。」

大人のみの参加も大歓迎です。

日時 9月29日(日)

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター
大会議室

講師 中島研氏(劇団風の子九州)

対象 市内の小学5・6年生
または中学生とその保護者

受講料

▽大人 300円

▽子ども 200円

申込方法 電話または窓口で直接申し込む

定員 大人、子どもあわせて10人(先着順で、定員になりしだい締め切り)

申込締め切り日 9月22日(日)
申込・問い合わせ先 ふれあい文化センター内コミニティ係

☆ (57) 6575

※ なお、受付時間は午前9時～午後5時で、月曜日は休館です。



講習会

建設業経理事務士(2級)受験対策講習会

「建設業経理事務士」とは、建設業における簿記会計知識の普及と、会計処理能力の向上を図ることを目的として、検定試験合格者に与えられる資格のことです。

「建設業経理事務士(2級)の検定試験は、平成9年3月9日(日)に実施されます(試験の願書受付は11月1日～15日。願書の受付・販売は大野城市商工会で行います。この試験をめざす人のために、受験対策講習会を開講します。

期間 11月21日～平成9年3月6日 毎週月・木曜日(全26回)

時間 午後6時30分～9時

会場 大野城市商工会館3階 研修室(大野城市瓦田2-16-12)

対象者 商業簿記3級取得者または同等の実力のある人

講師 井楠 茂雄氏(元久留米商業高校教師)

定員 50人(定員になり次第締め切り)

受講料 2万5千円(テキスト、資料代を含む)

申込方法 電話またはFAX、もしくは直接申し込む

※ FAXの場合は、①受講者氏名②住所および会社名③連絡先電話番号を記入してください。

申込・問い合わせ先 大野城市商工会

☎(81) 3412

☎(81) 3703

第19回 福岡県健康づくり県民大会

(いきいき健康フェア筑紫96)のご案内

大会委員長 筑紫医師会会長 名野 茂



○10月20日(日)

(9:30～15:30)

▽医師で登山家の今井通子氏による記念講演

▽骨粗鬆症に関するシンポジウム(今、話題になっている「骨の健康を考える」をテーマに、九州大学校長の杉岡洋一先生を議長に、整形外科、内科、婦人科、栄養大学の各専門家を迎えて行います)

▽各専門医師による健康相談や健康度測定、骨密度測定、乳ガン、腹部エコーなどの検診コーナー

▽人気アニメキャラクターショー、アニメ映画会などの子ども向けの楽しい催し

▽屋外バザーコーナーなど

共催 県医師会、南村医師会、薬剤師会、および地元

の三師会(筑紫医師会、歯科医師会、薬剤師会)、栄養士会、看護協会、保健所、4市1町の各自自治体など

問い合わせ先 筑紫医師会

☎(92) 1331

月日 10月19日(土)、20日(日)

場所 大野城市まどかびあ(大野城市穂町2丁目3番1号)

内容

○10月19日(土)

(12:00～14:30)

▽オーブニング・セレモニー

▽大に田厚氏の記念講演とサイン会(現在、NHK大河ドラマ「秀吉」に録音質小六役で出演中の元プロレスラー)

▽大に田厚氏の記念講演とサイン会(現在、NHK大河ドラマ「秀吉」に録音質小六役で出演中の元プロレスラー)

▽大に田厚氏の記念講演とサイン会(現在、NHK大河ドラマ「秀吉」に録音質小六役で出演中の元プロレスラー)

▽大に田厚氏の記念講演とサイン会(現在、NHK大河ドラマ「秀吉」に録音質小六役で出演中の元プロレスラー)

▽大に田厚氏の記念講演とサイン会(現在、NHK大河ドラマ「秀吉」に録音質小六役で出演中の元プロレスラー)

▽大に田厚氏の記念講演とサイン会(現在、NHK大河ドラマ「秀吉」に録音質小六役で出演中の元プロレスラー)

▽大に田厚氏の記念講演とサイン会(現在、NHK大河ドラマ「秀吉」に録音質小六役で出演中の元プロレスラー)

▽大に田厚氏の記念講演とサイン会(現在、NHK大河ドラマ「秀吉」に録音質小六役で出演中の元プロレスラー)

▽大に田厚氏の記念講演とサイン会(現在、NHK大河ドラマ「秀吉」に録音質小六役で出演中の元プロレスラー)

新刊の紹介コーナー

春日市民図書館 (大谷6丁目24番地 ☎584-4646)



「坂岡」は
ほくらの始発駅
木村セツ子/作

小さな村の駅は新しい風の入口。小学4年の正彦とその友だちで鉄道好きの勇太、わかい駅員の本条さん、小学校の先生たちなど、駅を中心に人々の交流を描く。



みんなで一人旅
赤滝川準/著

約26年間、平穏無事な家庭を築いてきた最愛の妻が、よもやの反乱。その真意は？それぞれの旅路、それぞれの愛のかたち。人生の諸相を鮮やかにとらえた珠玉の短編集。大人の愛の物語。



カーブ島サカナ作戦
椎名誠/著

「白い馬」の上巻ツアーで全国を飛び回りつつ、テンブラとカレーライスとスキヤキの研究に励む著者の日常エッセー集。ある日、力を抜いて南海の魚になった…。



筑紫哲也の
この「く」の冒険
筑紫哲也/著

政・官・財からマスメディアまで日本の風土の中で繰り返される同じ過ち。だが、今ひとりひとりが立ち上がり行動を起こす「ゼロからの変革」の道はある。テレビ報道の現場から問う。

●一般書●

○官僚に告ぐ! (佐高信・宮本政於) ○子子家庭は大当り! (赤川次郎) ○魔鏡の女王 (井沢元彦) ○おむぼう号漂流記 (大庭みな子) ○東京青年 (片岡義男) ○陽のあたる地獄 (中村真一郎) ○帰ってきたアブサン (村松友視) ○侵入者ゲーム (吉村達也) ○国家・宗教・日本人 (司馬遼太郎・井上ひさし) ○やせる想い (森久美子) ○不思議な事があるものだ (宇野千代)

●児童書●

○恐竜のタマゴ (ヒサクニヒコ) ○おとうとねずみチロのはなし (森山京) ○ドラゴン伝説秘法玉 (しかたしん) ○天使のいる教室 (宮川ひろ) ○緑の森の神話 (折原みと) ○おばけが銀座にあつまって (本暮正夫) ○空とぶゴーキー (ウィリアム・スタイク)

図書館だより

- おはなしかい (幼児から) : 毎週土曜日午後2時30分~2時50分
 - おはなしかい (小学生から) : 毎月第3土曜日午後4時~4時30分
 - ボランティアおはなしかい : 第2・第4土曜日午前11時~11時30分
- ※ 場所はいずれも春日市民図書館おはなしコーナーです。

講演

「いじめ」 ストップキャンペーン

「いじめ」を受けたことが原因となって、昨年不幸な出来事が相次いで起こってしまいました。
県では、このような不幸な出来事を再び起こさないために、「いじめ」問題を自らのものとして「考える」「取り

組む」ことをテーマにキャンペーン行事を行います。
家族みんなで、「いじめ」について考えてみませんか?
日時 9月28日(日)
午前9時~午後0時30分
場所 ふれあい文化センター
スプリングホール
内容 いじめストップ講演・シンポジウム・実践発表
講師 林田 スマ氏(フリーアナウンサー)
入場料 無料



問い合わせ先
県青少年対策課
☎(69) 1111
市学校教育課
☎(34) 1111

各事業所に調査票をお届けします 事業所・企業統計調査にご協力を

今の日本を知り、未来を考えるための事業所・企業統計調査が、10月1日全国一斉に行われます。
事業所・企業統計調査は、すべての事業所や企業が対象となる大規模な調査です。
調査の結果は、地域開発計画や都市計画など生活に密着した問題について、国や都道府県・市町村の、これからの行政を考える基礎資料として活用されます。
9月下旬から、皆さんの事業所に調査員がお伺いし、調



査票への記入をお願いします。
時間はあまりおかけしませんが、ご協力ください。
(総務課)

事業所・企業
統計調査

スポーツ

スポーツフェスタ

市長杯テニス大会



でに申し込む

申込・問い合わせ先 春日第一幼稚園内(市長杯テニス大会)係(昇町2-85)

☎(宛) 3977

※ 当日、両会場のテニスコートは、大会のため午前9時から午後6時(予定)まで一般使用ができませんので、ご協力ください。

相談

特設人権相談所を開設

日時 10月10日(木)午前8時30分から受付(雨天の場合10月13日)
会場 △市スポーツセンター
テニスコート▽若葉台中央公園テニスコート
種目 男子ダブルス、女子ダブルス
参加資格 市内に住んでいる人、市内の事業所に勤務している人がよび市テニス連盟会員
参加料 無料
申込方法 往復はがきにペラの住所、氏名、年齢、性別、勤務先を記入し、9月27日(金)(必着)までに申し込む

いじめや差別などの人権問題、相続・遺言などの問題、結婚・離婚などの戸籍の問題、その他のことでお困りであれば、気軽に相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

日時 10月8日(火)

午前10時～午後3時

場所 ふれあい文化センター 視聴覚室

相談員 春日市人権擁護委員、福岡法務局職員

問い合わせ先 厚生課

法務総合相談所を開設

福岡法務局筑紫支局と筑紫人権擁護委員協議会では、法の日週間の行事の一環として、法務総合相談所を開設します。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

日時 10月3日(木)

午前10時～午後3時

場所 福岡法務局筑紫支局1階会議室(筑紫野市大字一日市674-1) ☎02-2881

相談員 弁護士・公証人・人権擁護委員・法務局職員

相談内容 いじめ、体罰、差別、家庭内のもめごと、近隣とのトラブル、借地・借家、相続、遺言等の問題など

問い合わせ先 厚生課

問い合わせ先 厚生課

ご相談ください



歴史講座「倭人伝のクニグニ」

受講生募集

毎週土曜日(計6回)

時間 午後2時～4時

会場 ふれあい文化センター

3階研修室

受講料 無料

対象 全講座を受講できる人

募集人員 70人(応募者多数の場合は抽選)

日時 11月9日～12月14日

応募方法 往復はがきに住所、氏名、性別、年齢、電話番号を記入し、文化財課歴史講座係(〒816春日市伯玄町2-24)に10月18日(必着)までに申し込む

※ はがき1枚に1人の応募とします。

問い合わせ先 文化財課

☎(宛) 1144

にんじん油



のり料理
今健康

食欲の秋。夏場は食欲も落ち、あっさりとした食べ物ばかり欲しがっていた体も、少しずつ食欲を取り戻します。旬の食べ物を積極的に食べて、規則正しい食生活を心がけましょう。

材料(4人分)

▽サバ 4切れ(1切れ70g)

▽塩 小さじ1/2 小麦粉 小

さじ2▽大根 80g▽シヨウガ 1かけ▽油 適量

A(調味料)

▽だし汁 1/2カップ▽酢 小

さじ2▽砂糖 小さじ2▽しょうゆ 大さじ1▽酒 大さじ2▽みりん 大さじ1

サバの時雨煮

(作り方)

① サバに塩をふり、小麦粉をまぶし、180度の油で揚げる。

② 大根、シヨウガをすりおろし、水気を切る。

③ Aを煮たたせ、サバと②を入れて弱火で味がよくし

みるように、ゆっくりと煮る。

熱量 255kcal

塩分 1.4g

市管理栄養士 田中賢子

おいしく食べよう!



その他

粗大ゴミのリサイクル品
展示会
無料でお譲りします

春日大野城リサイクルプラザでは、粗大ゴミなどの中から再利用可能なものを展示し、希望者に無料でお譲りします。

ただし、申し込み多数の場合は抽選になります。

期間 10月1日(火)～18日(金)

(ただし平日のみ)

時間 午前8時30分～午後5時

場所 春日大野城リサイクル



プラザ1階(春日公園6-2)

展示品 自転車、家具類その他10点程度

対象 春日市、大野城市に住んでいる人

申込方法 プラザに備え付けの申込書に必要事項記入の上、自転車、家具類それぞれ1点のみ申し込みできます。

抽選 展示期間終了後、公開で行います。当選者にははがきで通知します。

注意事項
○リサイクル品を持ち帰るための運搬手段、費用は、当選者の負担になります。
○引き取られたリサイクル品について、責任は一切負えませんのでご了承ください。

問い合わせ先 春日大野城リサイクルプラザ
☎(596) 7066

保 険

社会保険の被扶養者

○ 次の条件に該当する場合は、お勤めの人の社会保険に被扶養者として加入できる場合があります。

○ 主にお勤めの人の収入または仕送りで生活している。

○ 年収が130万円未満

(60歳以上の人または厚生年金保険法による障害年金の受給要件に該当する人は、180万円未満)でお勤めの人の年収の2分の1未満である。

○ 下表に該当する。手続きは、勤務先に問い合わせてください。

※ 社会保険の被扶養者になつた場合は、国保の喪失手続きを忘れずに。詳しくは、国保年金課国保関係に問い合わせください。

○ 下表に該当する。手続きは、勤務先に問い合わせてください。

※ 社会保険の被扶養者になつた場合は、国保の喪失手続きを忘れずに。詳しくは、国保年金課国保関係に問い合わせください。

三親等内の親族表



第23回

春日市文化祭

市民の皆さんの文化発信の場、文化祭の季節が今年もやってきます。

作品展示会、芸能発表会、バザールなどの催し物を行います。

あなたは作品を出す人ですか、見る人ですか。

期間 11月2日(土)～11月4日(月)

午前10時～午後4時30分

場所 ふれあい文化センター、スポーツセンター、勤労青少年ホーム

あなたの作品募集します

募集内容 書道、絵画、墨絵、写真、木彫、手芸、盆栽、菊花、生け花(規格はいずれも出品要項に定める出品規定によります)

応募資格 市内に住んでいる人、または市内の事業所に勤務している人

応募方法・搬入日 10月27日(日)午前10時から午後4時まで、出品申込書を送って、ふれあい文化センター旧館に搬入してください(一部搬入日が異なる)



出品物がありますので、出品申込書裏面の出品要項を必ずお読みください。

※ 出品申込書は9月17日(火)から市役所1階市民課、西出張所(いきいきプラザ内)、ふれあい文化センターに置いてあります。

問い合わせ先 ふれあい文化センター内コミュニティ係

☎(575) 6575

健康度測定 10月分 参加者募集

毎年、健診を受けるように健康度測定を受けて、健康づくりを見直してみませんか。あなたの健康づくりを健康度測定室がお手伝いします。継続指導を受けている人も年1回の健康度測定が必要です。

日時
▽10月9日(水) 午後1時・2時・3時から

▽10月19日(土) 午後1時・2時・3時から
▽10月24日(木) 午前10時・11時・正午から

場所
いきいきプラザ
健康度測定室

内容
▽診察・肥満度チェック
▽最大酸素摂取量の測定(自転車エルゴメーターを約16分間ごきます)▽健康度の評価

対象
市内に居住、または勤務する20歳以上の人
定員
各回30人
料全
2,100円

申込方法
電話または直接窓口で申し込む(随時受け付けています。ただし、定員になりしだい締め切ります)

申込・問い合わせ先
健康課
☎(別) 1134

※ 事前(3か月以内)に市で行う基本健康診査または同程度の内容の健康診断を受ける必要があります。詳しくは、問い合わせください。



あなたの財産を守る公証制度
重要な契約や遺言の際に
役に立ちます

不動産売買などの契約書や遺言書の証拠力を強め、後々のトラブルを防ぐために設けられているのが「公証制度」です。

法律のプロである公証人が、法的に特別の証拠力を認められている文書「公正証書」を作成することにより、皆さんの大切な取り引きや財産の安全の確保を図っています。

10月1日〜7日は「公正証書週」です。この期間中には公証役場で無料公正証書相談所が開設され、公正証書に關しての法律相談を行います。

重要な取り引きに關する契約書や遺言書などで悩んでいる人は、執筆公正証書(執筆)

戦傷病者等の妻に
特別給付金が
支給されます

特別給付金の国債の最終償還を終えた戦傷病者等の妻に、改めて特別給付金が支給されます。

戦傷病者等の妻に対する特別給付金を平成8年5月まで受給し、その夫である戦傷病者等が平成8年5月31日までの間に死亡した場合、その妻に特別給付金が支給されます。

請求期間
平成8年10月1日
平成11年9月30日

※ 請求手続きなどについては、厚生課まで問い合わせください。

いんこには保健婦です

寝たきりにさせないために



前週、退院後の生活リズムをできるだけ早くつけることが大切であるというお話をしました。

寝る場所と昼間生活する場所は、できるだけ別にして「閉じこもり」にさせない工夫が大切です。

朝起きたら、きちんと着替えて身だしなみを整えること。なかでも口の中は特に手入れを怠りがちです。うがいや歯みがき、入れ歯の手入れなども忘れずに。

また、下の世話を他人にゆだねることは、本人にとって自尊心を傷つけられてしまう場合があります。トイレへ行くのが無理な場合には、ポータブルトイレや尿器を使用する、失禁用のパンツやパットを上手に利用するなど工夫してみてください。

オムツは最後の手段としたものです。その際には、市

の福祉サービスにオムツの給付制度もあります。

そして、本人のやる気を出させるためにも、頑張った時には認めて、褒めてあげる心がけも大切です。いくつになっても、「褒められる」ということはうれしいものですから。

「手は出しすぎず、目は離さず、自尊心を大切にしながら」が介護の基本です。

そうは言っても、今まで暮らしてきた生活の中での、介護者と本人あるいは、他の家族との関係がどうだったかによって、自然に手のかけ方や会話の質が変わってくるのは、ある程度仕方がないことかもしれません。訪問していると、様々な理由で介護の理想論ばかりを言えない家庭も

多く見受けられます。

しかし、本人にとって、老化和ともに思うように身体が動かない、上手に自分の言いたいことを表現できないということとはどんなにつらいことでしょうか。いずれは自分も同じように歳を重ねていくのです。だからこそ、温かい目で見つめてあげてほしいものです。

そして、家族一人ひとりが、本人と介護者間での潤滑油的な存在となり、一人にのみ介護の負担がかかってしまわないようお互いに役割分担していくことが大切です。

介護者自身も息抜きを上手にして、自分の楽しみも見つけながら、心のゆとりをもって、毎日を過ごしていただきたいなと思います。

(保健婦 百武 彩子)

購入予約申し込み

平成9年版県民手帳の購入予約を始めました。

行事予定表のほかに、県の概要、市町村勢一覽、公園、文化施設、観光ガイド、宿舎などを掲載しています。

▽大型版 450円

(大きさ 84mm×142mm)

▽小型版 380円

(大きさ 73mm×135mm)

申込期限 9月26日

申込先 お住まいの地区公民館、または総務課地域

振興係

訂正とおわび

「自動車の運転に自信のない人のための試験場コース開放」の内容について

平成8年8月15日号の「自動車の運転に自信のない人のための試験場コース開放」で、申込・問い合わせ先の電話番号に誤りがありました。

申込・問い合わせ先 県交通安全協会

〔☎(61) 8880〕

が正しい電話番号です。

訂正しておわびします。



心配ごと相談

▷毎週水曜日▷10～15時
▷春日市社会福祉センター4階▷☎(581) 7225

人権相談

▷人権、女性差別、労働差別などについて▷福岡法務局筑紫支局▷☎(922) 2881

県交通事故相談

▷毎週月～金曜日▷9時～17時▷県交通事故相談所(県庁内)▷☎(622) 0403

交通事故相談

▷毎週月～金曜日▷9時30分～16時40分▷日本損害保険協会相談センター▷☎(713) 7318▷電話相談も可

不動産相談

▷毎月第1・3木曜日▷13～16時▷県民相談室(県庁内)▷☎(651) 1234▷電話での予約が必要▷1人30分程度

消費生活相談

▷毎週月・木曜日▷10～15時▷市役所市民相談室

住宅相談

▷毎月2のつく日▷10～15時▷市役所

市無料法律相談(月1回)

▷9月18日(水)・10月22日(火)▷10～16時▷市役所市民相談室▷先着10人程度▷受付は8時30分～15時▷問い合わせは市役所秘書広報課

商工会無料法律相談

▷毎月第1水曜日▷13～16時▷春日市商工会(西坂設庁舎内)▷☎(581) 1407

県庁無料法律相談

▷毎週金曜日▷13～16時▷県民相談室(県庁内)▷☎(651) 1234▷電話での予約が必要▷1人30分程度

有料法律相談

▷天神法律相談センター▷毎週月～土曜日10～16時(土曜日は12時30分まで)▷夜間相談(月・水・金曜日16～19時)▷☎(741) 3208▷電話での予約が必要▷料金は30分5千円程度

子ども・家庭110番

▷月～金曜日9～19時、土・日曜日、祝日9～17時▷県中央児童相談所▷☎(721) 1152

家庭児童相談

▷毎週月～金曜日▷市役所福祉課

子育て相談

▷毎月第2・4水曜日▷10時～16時▷市内各保育所

健康相談

▷第1月曜日▷10～12時▷市役所1階ロビー▷毎週月曜日▷10～12時▷いきいきプラザ

10月10日「スポーツフェスタ」に集合!

皆さん、見に来てください
ね!
10月10日(木) (雨天の場合
は10月13日)
会場 市スポーツセンター、
西スポーツセンター、
白木大池公園、大谷小
学校
種目
▽小学生 ドッジボール、相
撲
▽中学生 野球、卓球、バレ
ーボール
▽一般 ビーチボールバレ
ー、グラウンドゴルフ、
ゲートボール、綱引き
など



※ その他、バザーなど楽しい催しがいっぱいです。
問い合わせ先 社会体育課
☎(51) 3234

避暑道

我が家にエアコンが無い理由

暑い夏も終わって秋の気配が一日一日深くなってきました。熱帯夜で寝苦しい思いをすることもなく、めでたしめでたし!最近ではエアコンの無い家庭は少数派となつてしまつた感がありますが、我が家はその少数派です!▼家族は欲しがっているのですが、私がどうも冷房が苦手なのと、今の家がまたま風の通り道になっているのか、寝苦しくてどうしようもないといった日があんまり無いというのがエアコンを付けない理由です▼電化製品があふれ便利になつた生活。ちよつとの距離でもつい車に乗ってしまう生活。そんな生活に慣れてしまつたせい何かを少し我慢するといったことがものすこし忍耐を必要とすると感じてしまふそうです▼便利な生活にはエネルギーがたくさん必要です。我が家でこれ以上エネルギーを使うことがないよう、エアコンの購入は見送るぞ。地球環境が悪くなるのを少しでも防ごうとへ理屈をこね、エアコン購入をめぐる家族との戦いは続く……(なべ)

まのこのの

夏休み 児童センターキャンプ 野外活動場で夏満喫



△カレーはかれ〜

8月8日から9日にかけて、大野城市牛頭の野外活動場で「児童センター13館合同のキャンプ」が行われ、センターが募集した子どもたちや職員などの約40人が参加しました。

各児童センターでは、毎年夏休みにこのようなキャンプを行っているが、今年も野外活動場がオープンしたこともあり、場所を移して3館合同で実施しました。現地では、川遊びをし

た後、夕ごはんのカレーライスづくりにもみんなで挑戦。また、夜は「星の節」での星座教室で木星などを観察するなど、夏のキャンプを満喫していました。

参加した子どもたちは、「初めて川で遊んだのが楽しかった」「カレー粉を入れ過ぎて辛かったけどおいしかった」「星や夜景がきれいだった」などと、楽しそうに話していました。

ロシアからこんにちは アジア太平洋子ども会議

アジア太平洋子ども会議で来福したロシア連邦の子どもたち8人が、7月31日〜8月8日まで、春日市内でホームステイをしました。

暑さに少々バテ気味でした。しかし、滞在した期間、市長への表敬訪問や、春日市の子どもたちと宇美町の昭和の森へ出かけ、バーベキューなどをしたりと、楽しく交流を深めました。

広報レポーター
片野明子



△力を合わせて「ヨイショ」

カズラの網を引き合つて 小倉区の盆綱引き

8月15日の夕方、小倉区のコミュニティ供用施設横の広場で、「盆綱引き」が行われ、約200人の大人と子どもが参加しました。

盆綱引きは江戸時代前から小倉区に伝わる行事で、カズラをより合わせて長さ10メートル、太さ20センチほどの綱を作り、大人と子どもに分かれて引き合うものです。綱は3回引き合います

が、1回ごとに位置を入れ替え、引き始める前に「祝いめでた」を歌い、歌い終わると同時に引きはじめます。

綱は3回目を引いているときに鉦で中央から切り、勝ち負けは問題にしません。この盆綱引きの由来は、「仏様の足が立たないためだ」とか「仏様は盆綱に乗って帰るからだ」とか言い伝えられています。



△音楽に合わせて踊るロシアの子どもたち